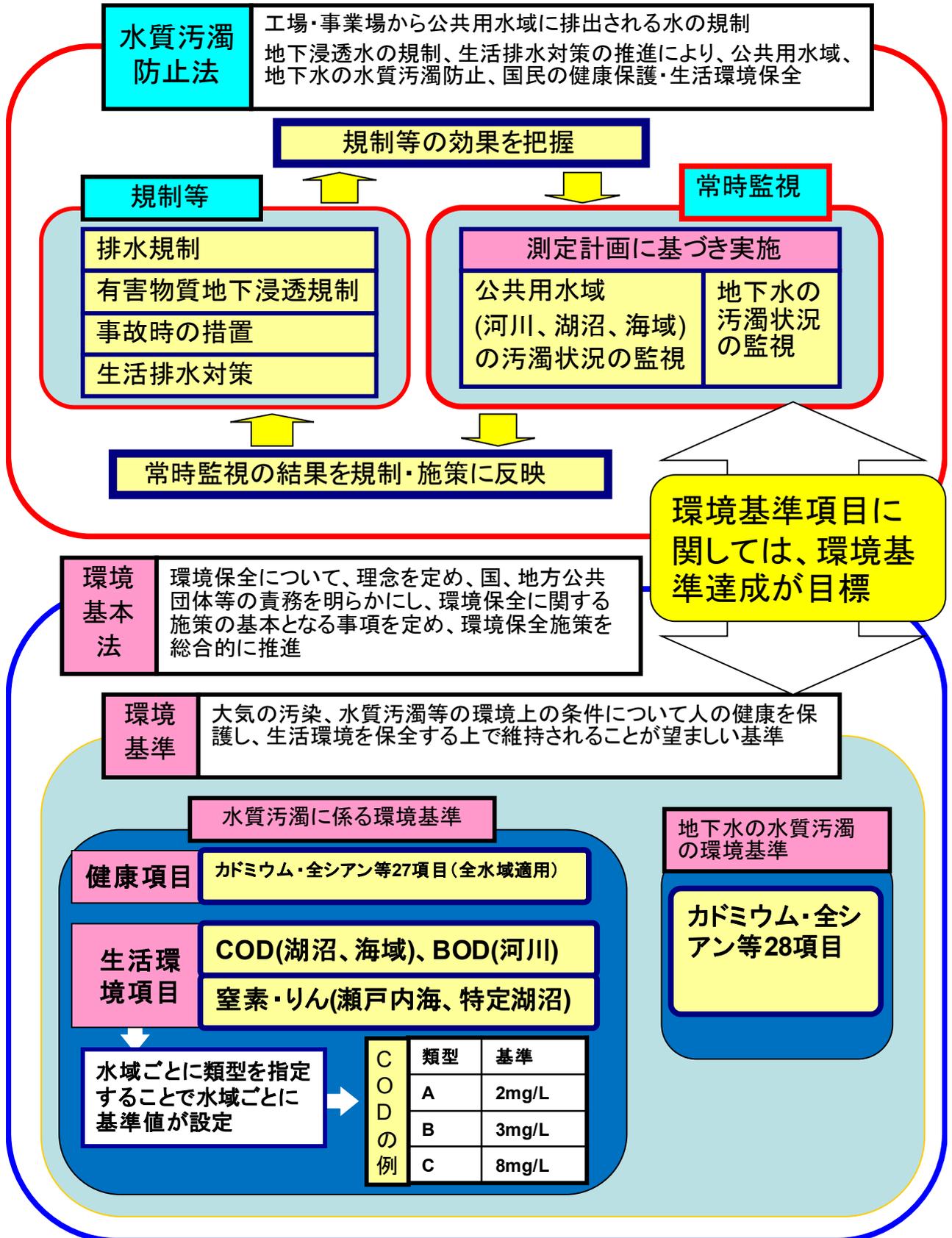
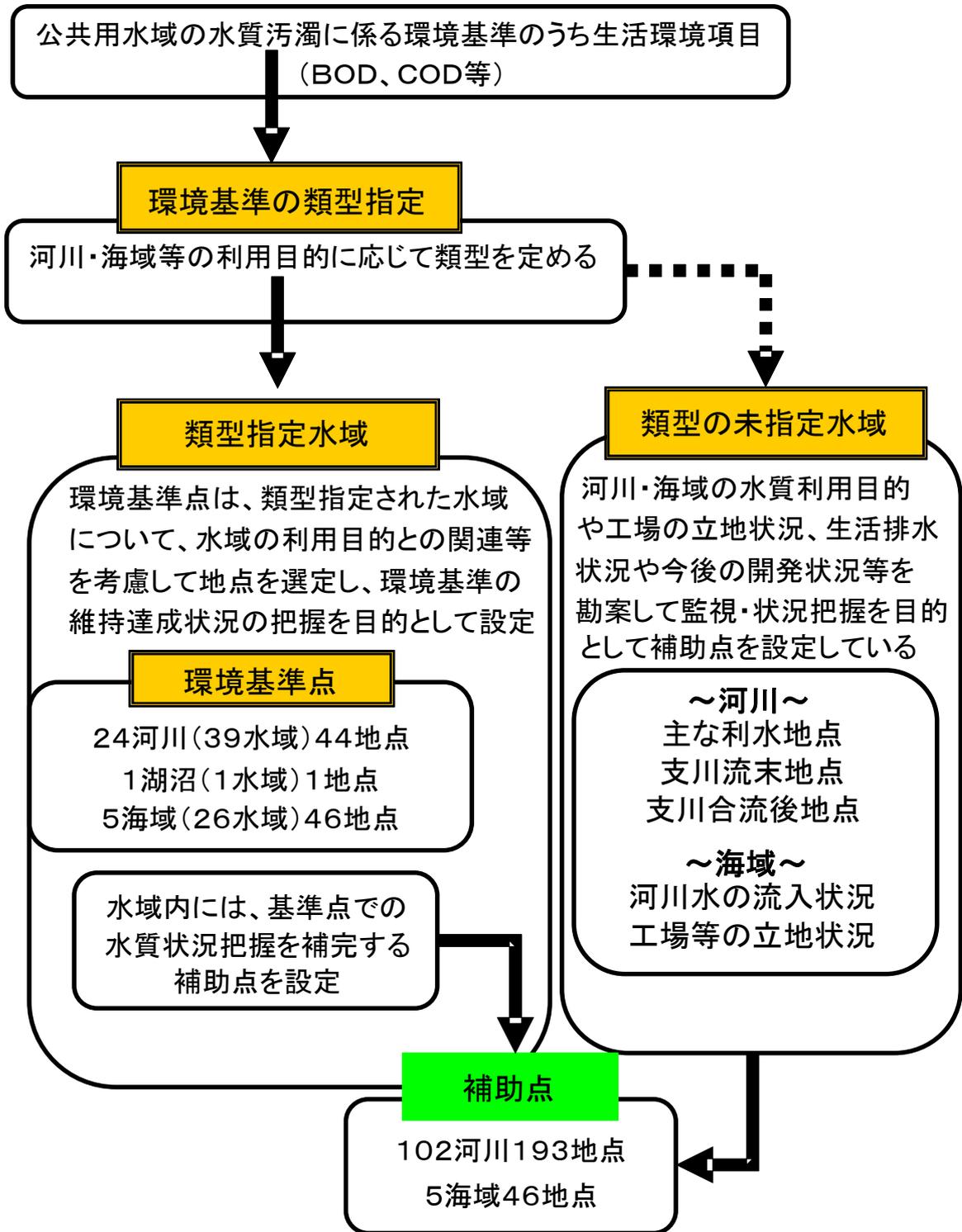


常時監視の法的位置付け



公共用水域の常時監視



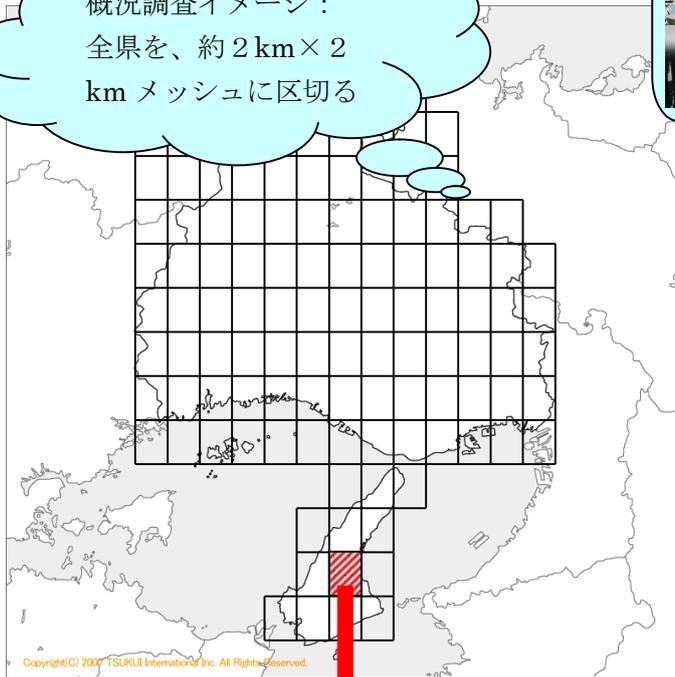
地下水の常時監視

1 概況調査

地下水質の全体的な状況を把握する目的で、全項目調査を基本として実施してきた。

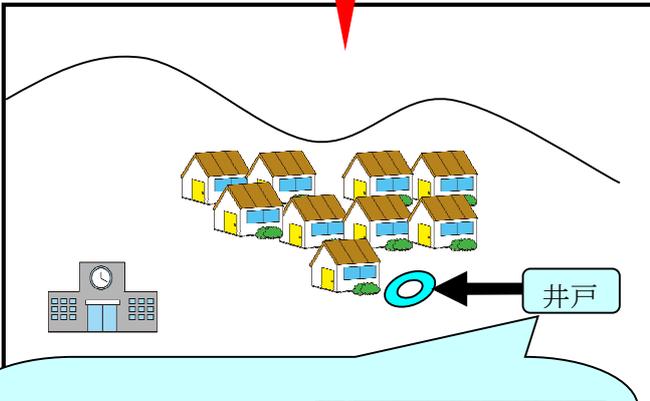
(調査機関:近畿地方整備局、兵庫県、神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、加古川市、宝塚市、太子町)

概況調査イメージ:
全県を、約2km×2km
メッシュに区切る



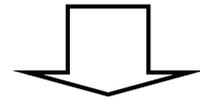
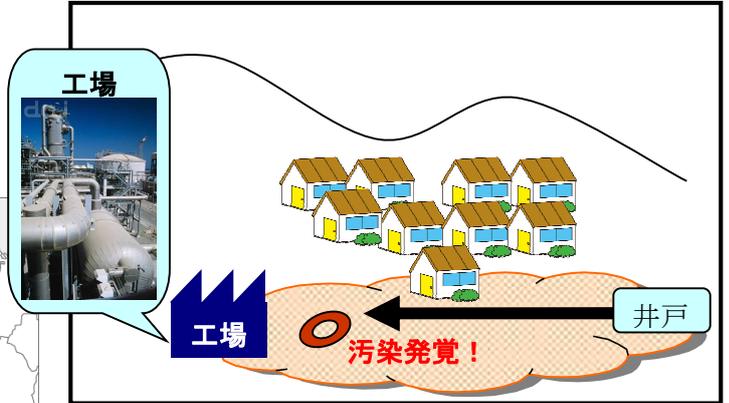
汚染の範囲を調査
メッシュ内で代表地点の井戸を選定

= 概況調査の実施 =

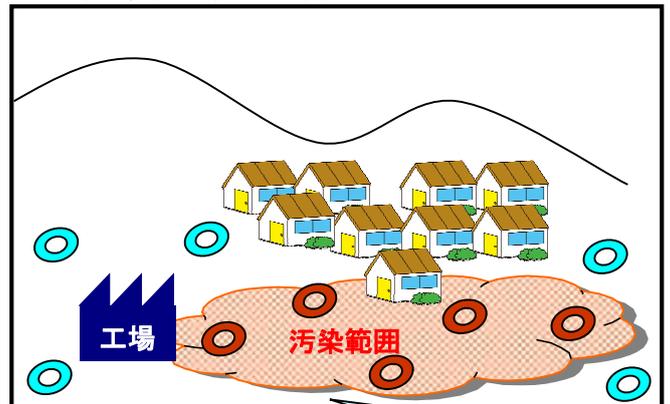


2 汚染井戸周辺地区調査

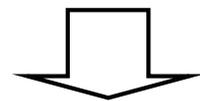
= 概況調査等で汚染が発覚 =



= 汚染範囲を調査・確認 =



● 汚染井戸
○ 井戸 (汚染なし)



継続監視調査を開始し、
監視を継続する